

A バルトーク作品のレッスンでの活かし方



〔講師〕 田代 慎之介

バルトークはブダペスト音楽院（現リスト音楽院）ではピアノ科教授であったこともあり、教育的作品を多く残しています。

本セミナーでは《子供のために》、《ミクロコスモス》等を題材として、民謡に根ざした作品について音組織やリズムのユニークさを中心に理解を深め、それらをレッスンの現場でいかに活かすかを探ります。

B ドイツ歌曲 & 英米歌曲歌唱法 ~正しい発音と発声について~



〔講師〕 佐橋 美起

1. ドイツ語と英語の正しい発音を学び、子音の使い方の違いを示します。
2. 米語と英語の違いも勉強しながら、発声を邪魔しない発音、子音と母音の使い方を、実際にモデルに歌ってもらいながら会得していきます。
3. 基本的なベルカントの発声法を守りつつ、何曲か歌ってみます。

C 吹奏楽コンクール審査員を通して



〔講師〕 須山 芳博

全日本吹奏楽コンクールの審査員として長年審査に携わってきました。

審査の観点、審査方法について、コンクールを受けるにあたっての注意点（曲の作り方、表現方法、演奏面で気を付けるポイント etc.）、又、コンクールに向けての心構え等を解説します。

D オンラインによる実技指導の方法



〔講師〕 平田 亜矢

リモートレッスンをさらに充実した時間とするための方法を、テクノロジーの側面から改めて考えてみます。

リモートで音や映像を伝える技術、および機器の使用方法は、この2年間で大きな進歩を見せました。

講座では、新しいデバイスや効果的な使い方を、映像面、音声面の両面から紹介します。